

DNase I (RNase free)

I. 製品説明

本品は、ウシ膵臓由来の DNase I を酵母で発現させたものです。

II. 保存

-20°C

III. 活性定義

1 unit は、仔牛胸腺 DNA を基質として 25°C、pH 7.9 において、反応液の 260 nm の吸光度を 1 分間で 0.001 増加させる酵素活性とする。

IV. 起源

遺伝子組換え酵母

V. 形状

20 mM Tris-HCl
50 mM NaCl
2 mM CaCl₂
2 mM MgCl₂
1 mM DTE
0.1 mg/ml AEBSF
50% Glycerol
pH7.6、at 4°C

VI. 酵素反応条件

・反応温度: 25°C~37°C

・バッファー: 専用

40 mM Tris-HCl
10 mM NaCl
6 mM MgCl₂
1 mM CaCl₂
pH 7.9、at 25°C

VII. 添付品

・10 x DNase I Buffer

添付反応バッファーは、酵素反応条件の 10 倍濃度です。

VIII. 純度

本酵素 5 µl と 15 µg の基質 RNA を 100 µl の反応混合液中で 37°C、2 時間反応させてもアガロースゲル電気泳動のパターンに変化は認められない。

本品は、試薬(試験研究用)として販売しているものです。
医薬品の用途には使用しないでください。